

医師として
政治家として

共産党東京都委員会副委員長
新型コロナ対策本部長

- 1971年長崎県生まれ49歳
- 国立香川医科大卒
- 大田病院・大森中診療所で
の診療や区内保育園の園医
を勤める

衆院東京4区予定候補（比例重複）

いのちを守る政治を。

谷川 智行

たにがわ ともゆき



2020/11/12 No.8 発行 日本共産党大田地区委員会



つどいで訴える谷川候補と藤田都議

谷川智行
候補訴え

今度の選挙で

政権交代を

東六郷の集いで
入党者も迎える

11月8日(日)共産党東六郷後援会が、「谷川智行さん藤田りょうこさんを囲む集い」を開き、24名が参加、集いは、まるごと共産党を知ってもらおうという趣旨で開かれました。

谷川智行候補は、あいさつで、コロナ禍の下で、国民が一層苦しんでいるなか、自助、共助ばかりを押し付ける政治はいらない、一刻も早く菅政権を退場させ、今度の選挙で政権交代を実現しよう、共産党を含む野党連合政権をつくろうと訴えました。また大問題の「学術会議」の任命拒否に関し、当日(8日)政府与党の側から「『反政府先導』懸念し(6人を拒否した)」という驚くべき報道があったこと

とを報告、引き続き徹底した追及をしていこうと話しました。

質疑応答が活発でした

10人の方々から、質問や意見が活発に出されました。

元教師の方からは「少人数学級は絶対必要、谷川さんのファンです、ぜひ総理大臣を目指して!」、大学生の2人のお孫さんを持つ婦人からは「授業料なんとかして」の訴え、またまともな報道とかけ離れたマスコミへの批判と健全化への訴え、多摩川河川敷から追い出されたホームレスの方々への心配などなど。

つどい会場で入党者

集い終了後、東六郷から参加したBさん(女性)に、谷川さん、藤田さん、黒沼区議から入党をすすめる、「私は年だから何もできないです」との返事



谷川智行

共産党衆院東京4区
比例重複予定候補

公式LINE登録
お願いします
LINE ID
@tanigawa



Bさん(左側の人)に入党をすすめる谷川候補と藤田都議

でしたが「今の世の中を変えるには一人でも多くの仲間が必要だ」との訴えに快く応じて入党されました。

今後の主な日程

- 11月13日(金) 朝宣伝
7時45分〜8時半
蒲田駅東口
- 11月17日(火) 朝宣伝
7時半〜8時半
武蔵新田
- 11月20日(金) 朝宣伝
7時半〜8時半
平和島
- 11月24日(火) 朝宣伝
7時45分〜8時半
京急蒲田西口
- 11月27日(金) 朝宣伝
7時半〜8時半
雑色

#比例は日本共産党

大田民報

2020年11月号外
大田民報社 池上2-18-4 川上

日本共産党大田地区委員会の見解を紹介します。

〒144-0051 東京都大田区西蒲田5-14-5-103 dc@jcp-ota.jp
Tel 03-5703-2544 Fax 03-3735-4522

東京4区から谷川智行さんを国会へ

私も応援
します

日本共産党副委員長
参議院議員

「智智コンビ」の相方をどうしても国会へ!

谷川智行さんは、医師であり政治家、この二つが合体したというのが私の印象です。

谷川さんとは07年の参議院選挙で、私が東京選挙区、谷川さんが比例区の候補者として一緒に活動したのが最初です。この参院選は二人とも届かなかったのですが、直後にリーマンショックがあり、派遣切りがありました。私たちは二人とも議員ではありませんでしたが、駅前や公園での労働・生活相談に様々な団体と一緒に取り組みました。谷川さんは医師として、白衣を着て「体調はいかがですか」と声を掛けながら血圧を測るなどされ、体調と暮らしの困りごとの両方に応えていこうと、されていきました。そして、その活動を今日までずっと続けておられます。それは、本当に素晴らしいことだと思います。

谷川さんには、私のホームドクターとしても大変お世話になりました。07年立候補の当時は私の子どもはまだ小さくて、急に体に発疹が出たとか、急に熱が出た頭痛いと言っている、でも土日で病院は閉まっている。そういう時に、

田村智子



生活困窮者に個室をと生活困窮者支援団体と懇談する右から谷川氏、田村智子参議院議員（4月4日、「しんぶん赤旗」提供）

谷川さんの携帯に電話して「今、こういう状態なんですけど、どうしたらいいですか」という相談を何度かさせて頂きました。いつも、親身的確なアドバイスを頂きました。選挙中、私の声が出なくなった時大変にお世話になりました。医師としても大変、信頼をしています。

07年選挙の時、「智智コンビ」というネーミングを私がつけて活動しましたが、その時のコンビの相方に「どうしても国会に来てもらわなければいけない」というのが私の決意です。

私も全力で頑張ります。

このメッセージは「時事ほほんぐにゃん」がインタビューした「藤田りょうこ都議と谷川智行衆院予定候補に聞く」（9月14日）に田村智子さんから寄せられたものです。

南馬込後援会 聞いてみよう 話してみよう 懇談会

谷川智行 予定候補が訴え

谷川智行予定候補は、22年間の医療現場での経験が政治家を目指す原点と決意を語り、コロナ対策は科学に基づく事が大切。核兵器禁止条約の発



南馬込後援会主催の懇談会は、谷川さんの生の姿や参加者などの感想が写真に収められました。写真は谷川予定候補（前方演壇席右側）（10月25日）

効は核保有国に大打撃。条約に参加する政府の現を。首相指名で枝野氏に投票。いよいよ政権交代が現実の目標になどと縦横に語り、社会は変えられると訴えました。

谷川智行 予定候補 区内の中小企業家と懇談



区内の企業家（手前）と懇談する左から谷川予定候補、佐藤伸区議、かち佳代子元都議

谷川智行予定候補は10月27日、区内の企業を訪問し中小企業家と懇談しました。

新型コロナウイルス下での中小企業の実態と政治への要望、新型コロナを克服する過程とその後、日本経済と中小企業の役割、展望などについて意見をうかがいました。